

組合員アンケート

「協力ありがとう」がとうとう「げんましました」



JAあいち尾東では、組合員・地域の皆様にとって魅力ある農業やくらしを支えるJAとなれるよう、昨年の11月から今年の2月にかけて全正組合員と准組合員あわせて7,149世帯を対象に組合員アンケートを実施しました。今回はその中でいただいたご質問やご意見、ご要望の一部をご紹介します。



Q 剪定講習会に参加しているが、分からないときに確認できるような動画で見ることができるサービスがあるとうりがない。(DVDレンタルや動画配信等)

A 現在DVDや動画配信は行っていませんが今後検討させていただきます。また、剪定だけでなく農作業においてご不明な点がございましたら営農センターまでお気軽にお問合わせいただけます。

Q 地域農業の活性化等による営農指導の取り組みに期待をしているが、現状の情勢を考えると農協単体での活動では難しいと思われるため、行政とうまく連携して活動に取り組んでいただきたい。

A 各市町に対する定期訪問や担い手育成総合支援協議会幹事会を開催するなどにより行政との連携を図っております。新規就農者への農地斡旋等JAだけでは難しい取り組みもあることから今後も積極的に行政と連携を取り、より効果的な営農支援が実施できるよう取り組んでまいります。

Q プライベートブランドの化成肥料の効きが悪いように感じられるため改善されることを望む。

A 平成30年度は秋以降乾燥した天気が多かったことから肥効が芳しくない状態が見受けられるようです。肥料は水に溶けて作物に吸収されることから乾燥が続く場合は積極的な散水が肥料の効きを上昇することに繋がります。実際に作物を見ながらお話しさせていただくことも可能

Q 産直店舗で各種苗の陳列が乱雑に感じるため整理していただくと見栄えも良くなるのではないか。

A 店舗巡回を増やし、商品の確認を店舗職員全員で実施してまいります。

Q 産直野菜・種の種類が少ないので増やして欲しい。

A 出向く営農を強化し、出荷野菜の量を増やす取り組みに努めます。また、種子については限られた販売スペースの中で設置業者と連携を取り、皆様が求める商品の提供に努めます。

Q 日進カントリーエレベーター移転に伴い「もみ殻」をどこでもらったらいのかが分からない。

A 新設の中部ライスセンターで対応しておりますので、営業時間内にお越し下さい。

Q 園芸センターまで距離があるため移動販売があるとありがたい。

A 現在移動販売が可能となる移動店舗の導入は検討していません。しかし支店活動として、産直市を実施している店舗もございますのでぜひご利用ください。

Q 肥料や野菜等売られている商品数が少ないので購買意欲がわかず、来店を選択肢から外れてしまう。

A 店舗の活性化を促すため、各地域で店舗の利用者を対象にした店舗利用者懇談会を実施し、その中で取り扱い商品等の検討も実施しております。店舗の面積もあることから希望する全ての商品を取り扱うことはできませんが、皆様からの意見を参考に商品を検討してまいります。

Q 長久手ではいもしし被害が多発しており、今の取り組みでは被害を抑えら

れず、いもしし対策が不十分である。(サツマイモや水稲が被害に合い、水稲では反収が半分程度になってしまった)

A 近年、中山間地域を中心に野生鳥獣による農業被害が深刻・広域化しています。そこで平成30年度に、鳥獣被害対策として草刈り機、電気柵等の購入助成を行いました。また、各市町に捕獲檻を寄贈しました。今後も各市町と連携し鳥獣被害対策を継続してまいります。

Q 中部ライスセンター稼働に伴い米の品質が向上したように感じて好感が持てる。

A 平成30年8月から中部ライスセンターが新稼働いたしました。新施設では玄米色彩選別機を導入し、これまでの等級悪化の主要原因であった着色米を取り除くことができ、等級の向上に繋がっております。

6市町議会が請願採択

管内6市町の平成31年3月定例議会に対し、当JAが農協改革に関する意見書の採択を求める「請願書」を提出しました。この「請願書」は政府が行う農協改革における信用事業の分離誘導や准組合員の利用規制の検討に対し、JAの主権者である組合員の意向を踏まえて慎重に対応することを、地方議会から国に対して「意見書」として提出を求めたものです。

各議会から負託された常任委員会に石黒組合長が趣旨説明に出向き、取り巻く情勢や組合員の皆様からいただいたアンケート、自己改革の取り組みについて説明しました。請願書は全ての議会で採択され、このことにより国に対してすべての議会から、意見書が提出されることになりました。議会からは「農地の減少や農業者の高齢化が進む中、営農指導や農地管理、就農者育成などJAの取り組みは市にとってもなくてはならない。組合員がJAのあり方を決定すべき」との意見をいただきました。